

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム 第二幸せの枝作成日: 令和 4 年 10 月 30 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	現在はコロナ禍の為、各委員に書面で報告を行い、質問や意見を集約して議事録を作成し会議の開催としている。コロナ収束後は、参加委員の増員やテーマを決めた会議の開催等、今後の会議の発展に向けて検討し、取り組んでいく。	薬剤師や歯科衛生士、元家族、他グループホーム管理者等、参加委員を増員し、薬や口腔ケアについて等、ミニ勉強会を行ったり、地域の困り事の解決に向けて話し合う等、ホームと地域、双方の発展に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2	2	事業所と地域とのつきあい	現在はコロナ禍の為、地域との交流は自粛している。コロナ禍の間に地域との関係が途切れないように、できる範囲での交流を継続し、収束後の地域交流に繋げていく。	行事や活動への相互参加は今しばらく難しいが、コロナ収束後にスムーズに地域交流が復活できるように、今できる範囲での地域の方との関わりを大切にに取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。